

〔参考文献〕

- 1) 日本規格協会：JISハンドブック 鉄鋼I, II, 日本工業規格, 2015.
- 2) 土木学会：新しい高性能鋼材の利用技術調査研究報告書 ～SBHS 500 (W), SBHS 700 (W) の設計・製作ガイドライン(案)～, pp.155-158, 2009.
- 3) 日本道路協会：道路橋示方書・同解説 II 鋼橋・鋼部材編, p.141, 2017.
- 4) 国土交通省国土技術政策総合研究所, (一社)日本鉄鋼連盟, (一社)日本橋梁建設協会：耐候性鋼橋の適用環境評価手法の高度化に関する研究 (I) - 耐候性鋼材の適用環境評価手法に関する検討一, 国土技術政策総合研究所資料第777号, 2014.1.
- 5) 審良善和, 山路徹, 岩波光保, 原田典佳, 吉崎信樹, 村瀬正次, 斎藤勲, 上村隆之, 北村卓也：重防食被覆を適用したハット形鋼矢板の耐久性に関する基礎的研究, 港湾空港技術研究所資料, No.1230, 2011.3.
- 6) 文献3) 参照, p.5, 2017.
- 7) 文献3) 参照, pp.69~70, 2017.
- 7-1) 沿岸技術研究センター：港湾鋼構造物防食・補修マニュアル (2022年版), pp.IV-62~63, 2022.
- 8) 日本道路協会：道路橋示方書・同解説 I 共通編, p.126, 2017.
- 9) 文献3) 参照, pp.61~62, 2017.
- 10) 土木学会：コンクリート標準示方書 設計編, 2018.
- 11) 文献3) 参照, pp.10~11, 2017.
- 12) 文献3) 参照, p.46, 2017.
- 13) 文献8) 参照, p.151, 2017.
- 14) 塩崎禎郎, 宇佐美俊輔, 大久保浩弥：高強度鋼管杭 (引張強度570N/mm²級) の港湾構造への適用に向けた検討, 土木学会論文集B3 (海洋開発), Vol.68, No.2, I_366-I_371, 2012.
- 15) 文献3) 参照, pp.65~138, 2017.
- 16) 日本規格協会：JISハンドブック 鉄鋼II, 日本工業規格, 2015.
- 17) 文献8) 参照, p.152, 2017.
- 18) 文献3) 参照, p.47, 2017.
- 19) 文献3) 参照, p.55, 2017.
- 20) 文献3) 参照, pp.527~569, 2017.
- 21) 文献7-1) 参照, pp. IV-57~58, 2022.
- 22) 土木学会：コンクリートのあと施工アンカー工法の設計・施工指針(案), コンクリートライブラリー141, 2014.3.
- 23) 日本規格協会：JISハンドブック ねじI, 日本工業規格, 2015.
- 24) 文献7-1) 参照, pp. IV-40~41, 2022.
- 25) 文献7-1) 参照, pp. I-8~13, 2022.
- 26) H. A. Humble: The cathodic protection of steel piling in sea water, Corrosion, Vol.5 No.9, p.292, 1949.
- 27) 阿部正美, 福手勤, 清水一夫, 山本郁雄：波浪海域におけるサンドエロージョンに対する電気防食効果, 第42回腐食防食討論会講演集C-203, pp.371~374, 1995.
- 28) C.W.Ross : Deterioration of steel sheet pile groins at Palm Beach, Florida, Corrosion, Vol.5 No.10, pp.339 ~ 342, 1949.
- 29) 文献7-1) 参照, p.II-32, 2022.
- 30) 福手勤, 阿部正美, 長谷川博行, 松田史朗：水中溶接された鋼矢板構造物の破断メカニズムと破断モードの改善に関する材料学的研究, 港湾技術研究所報告, 第36巻第2号, pp.43-68, 1997.12.
- 31) 電気防食工業会：鋼矢板における水中溶接の留意点, 2018.
- 32) 木村文映, 岩見博志, 佐藤弘隆, 関口太郎：羽田空港再拡張工事における溶接施工一耐海水性ステンレス鋼被覆の溶接方法一, 溶接技術, 第57号, pp.53~57, 2009.
- 33) 宜保勝, 與儀克明, 原田政彦：伊良部大橋主航路部の耐久性設計について, 土木学会第65回年次学術講演会, CS4-019, pp.37~38, 2010.
- 34) 『海洋鋼構造物の防食技術』編集委員会編, 海洋鋼構造物の防食技術, pp.114~117, 技報堂出版, 2010.